

○紫灘旗高校弓道大会「参加資格選出基準」

代表校選出区分内規について

(1) 男女とも各ブロック内の都道府県の数×1校まで選出することができる。

※例・・・東北は6県×1校＝6校(男女とも)

(2) 各ブロック内の全国高等学校体育連盟弓道専門部加盟数(大会開催前年度4月1日時点)に応じた追加高校数
ブロック内の県別加盟高校数(男女別)50校以上の場合に2校追加をすることができる。

※例・・・東北ブロックは、男女とも福島県のみが50校以上のため、男女とも2校を追加する。

(3) 地元開催枠として、福岡県は男女10校の追加をすることができる。

上記による平成19年度各ブロック代表校の数について(最大選出数)

*注) 代表校選出数は、都道府県単位ではなく各ブロック別の数となっています。各都道府県から何校選出するかについては、各ブロック内で調整をお願いいたします。(加盟数が50校未満の都道府県であっても、ブロック内の総数を越えなければ、複数校の出場も可能です。)

【平成19年度確定選出数】

ブロック	県数	登録高校数		ブロック選出数(1)		ブロック追加数(2)		地元追加数(3)		合計		選出率(選出数/登録数)	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
北海道	1	105	109	1	1	2	2			3	3	3%	3%
東北	6	225	242	6	6	2	2			8	8	4%	3%
関東	8	455	475	8	8	10	10			18	18	4%	4%
北信越	5	163	167	5	5	2	2			7	7	4%	4%
東海	4	247	252	4	4	4	4			8	8	3%	3%
近畿	6	108	101	6	6	0	0			6	6	6%	6%
中国	5	154	155	5	5	0	0			5	5	3%	3%
四国	4	108	105	4	4	0	0			4	4	4%	4%
九州	8	355	364	8	8	6	6	10	10	24	24	7%	7%
小計		1,920	1,970	47	47	26	26	10	10	83	83	4%	4%
合計	47	3,890		94		52		20		166			